新型コロナウイルス感染症対策に関する自治体における域内自治体・幼稚園等の取組の支援、関係専門機関等との連携についてのアンケート（概要）

（アンケート期間：令和２年７月６日～３１日）

新型コロナウイルス感染症対策に関する自治体における域内自治体・幼稚園等の取組の支援、関係専門機関等との連携についてのアンケート（概要）

○　令和２年７月６日から３１日まで新型コロナウイルス感染症対策に関する自治体における域内自治体・幼稚園等の取組の支援、関係専門機関等との連携についてのアンケートを実施。アンケートの概要は以下の通り。

○アンケート実施状況

令和2年7月6日から7月31日まで、都道府県、指定都市、幼児教育推進体制事業実施自治体に対して、新型コロナウイルス感染症対策に関する自治体における域内自治体・幼稚園等の取組の支援、関係専門機関等との連携についてのアンケートを実施。都道府県・指定都市等から、74件の回答。（【参考】都道府県・指定都市：67自治体、都道府県・指定都市以外の事業実施自治体：18自治体）

○アンケート項目

1. 衛生管理に関する取組の支援・関係専門機関等との連携
2. 発達障害等の障害のある幼児等に関する取組の支援・関係専門機関等との連携
3. 外国人幼児等に関する取組の支援・関係機関等との連携
4. 要保護児童等に関する取組の支援・関係専門機関等との連携
5. 幼児教育センターを活用した取組
6. 今後も含めた対応についての懸念や課題等

新型コロナウイルス感染症対策に関する自治体における域内自治体・幼稚園等の取組の支援、関係専門機関等との連携についてのアンケート（概要）

1. 衛生管理に関する取組の支援・関係専門機関等との連携

始められている取組例

・感染防止対策の経費助成・衛生物品の支援、マニュアル作成など感染予防に関する助言・情報提供。

・保健所・保健師、医師・歯科医師・薬剤師、その他の感染症対策専門家と連携し、消毒や手洗いなどの助言、園や保護者からの質問への支援など。

今後の取組として検討しているもの

・感染症対策に必要な物品の購入支援やICT環境の充実、感染症対策研修の実施や医療関係者・保健所等の専門機関等との連携など。

今後の課題

・対応が長期化する中、感染対策に必要な予算の確保や専門機関・専門職等との連携体制の整備、迅速かつ効率的な連携のためのICT等のシステムの構築など。

2. 発達障害等の障害のある幼児等に関する取組の支援・関係専門機関等との連携

始められている取組例

・特別支援学校、児童発達支援センター等の職員や、臨床心理士・理学・作業療法士・言語聴覚士、保健師等専門家と連携し、感染症のリスクを避けるための工夫や、研修会・園訪問（巡回相談）の実施など。

・特別支援教育・発達支援等の専門機関等と連携した園訪問・研修支援、就学に関する相談支援の充実など。

今後の取組として検討しているもの

・専門機関・専門家等と連携した園や保護者に対する相談支援体制の整備や、新型コロナウイルス感染症に対応した助言支援・活動の提案、小学校への円滑な接続のための支援等の取組など。

今後の課題

・私立園も含めた訪問支援を推進するための人件費の確保や、関係専門機関等の連携・情報共有体制の整備など。

新型コロナウイルス感染症対策に関する自治体における域内自治体・幼稚園等の取組の支援、関係専門機関等との連携についてのアンケート（概要）

3．外国人幼児等に関する取組の支援・関係専門機関等との連携

始められている取組例

・感染症に関する保護者への情報提供をはじめ、外国人幼児・保護者向けの支援の取組など。

・国際交流センターなどの通訳や自治体のバイリンガル相談員等の専門家と連携し、園での個人面談等の支援や、外国人幼児等の就学等に関する支援の取組など。

今後の取組として検討しているもの

・専門機関等やICT機器を活用した外国人幼児・保護者への支援、支援員等の配置支援など。

今後の課題

・外国人幼児等のニーズ等の把握、支援のための予算措置（ICT整備等）や支援人材確保、研修の推進など。

4．要保護児童等に関する取組の支援・関係専門機関等との連携

始められている取組例

・新型コロナウイルス感染症により家庭で過ごす時間が多くなったことに伴う対応（安否確認等）や関係機関間での情報共有、専門職等との連携に関する取組など。

・児童相談所等の関係専門機関をはじめ、社会福祉士や心理士、ケースワーカーなど、家庭を取り巻く状況を踏まえた連携体制を整備し、関係機関間で共通理解を図る取組など。

今後の取組として検討しているもの

・新型コロナウイルス感染症により家庭で過ごす時間が多くなったことに伴う幼児・保護者のケア、関係機関間の連携体制・情報共有、ソーシャルワーカー等の専門職による支援など。

今後の課題

・関係する専門職の増員のための予算確保や関係機関間の個人情報の取扱いに配慮した情報共有、早期発見のための研修の推進など。

新型コロナウイルス感染症対策に関する自治体における域内自治体・幼稚園等の取組の支援、関係専門機関等との連携についてのアンケート（概要）

5. 幼児教育センターを活用した取組

始められている取組例

・新型コロナウイルス感染症に関し、各地の幼児教育センターでは、専門機関等との連携、オンラインを含めた感染症対策等の研修、家庭向けHPサイトの新設・保護者への情報提供（感染症に関する情報、家庭でできる遊び・おすすめの本の紹介など）、相談窓口の設置、感染症対策を踏まえた教育活動の提案など。

今後の取組として検討しているもの

・幼児教育センターが管内の園の新型コロナウイルス感染症対応のニーズを的確に把握し、感染症対策等の衛生管理への支援・情報提供、専門機関等との連携充実、ICT環境の整備・園務改善の推進、オンラインも活用した感染症関係の研修の充実、臨時休業した場合の家庭への支援等といった内容の充実など。

6. 今後も含めた対応についての懸念や課題等

・感染症対策のための衛生用品確保をはじめハード・ソフトへの対応のための予算や、医学的見地から助言できる人材の配置の課題とともに、園で感染発生の場合の対応への懸念などが見られる。

・消毒など感染症対応で教職員の負担が大きくなっていることを踏まえた支援が必要との声。

・感染症対策と幼児教育の両立への悩み、特に人と関わる機会の減少への悩みが大きい。

・オンライン研修に際して、各園のICT環境の差が顕在化しており、環境整備への支援の要望等。